

総務

一般会計補正予算中、ケーブルテレビ整備支援事業三十三億六千五百七十四万九千円について

〔質問〕 事業主体である佐賀シティビジョン株式会社に補助金として支出することだが、できるだけ市内内業者が工事を請け負うよ

う市が努力すべきではないか。

〔答弁〕 今回の事業に関連して、地元の業者に対して、行政としてどのような取り組みができるかを検討している。感触としては、市内の業者に七、八割ぐらいまで発注できると思っている。佐賀シティビジョン株式会社と、どのような工事をどういった割り振りや段取り

文教福祉

一般会計補正予算中、小中学校省エネルギー対策

〔質問〕 電力デマンド監視装置による電力カットで、学校教育に対する影響は。〔答弁〕 この装置で同時に使用する電気機器を減らし、電力料金の節減につながる。節減した額は学校教育で他に必要な部分に充ちたい。

〔質問〕 学校側の負担は。〔答弁〕 通常は設定値以下。何らかの事情で集中する電

力使用量を減らしたい。学校側とは十分に協議したい。

一般会計予算中、中学校給食導入関連経費

〔質問〕 新給食センターは選択制弁当方式だが、注文が少ない場合の業者補償は。〔答弁〕 調査等により約二千五百食の注文を見ている。ただ、そうした補償が必要ないように契約時の最低補償分は二千食としたい。

で行えば、地元の業者が参加できるのかという協議はしている。最終的には、市からきちんとした形で提案をしたい。

佐賀市自動車運送事業経営健全化計画の策定について

〔質問〕 一般会計から5年間、一億五千万円ずつ繰り出されることだが、どこか

の事業を縮小して資金を生み出したのか。

〔答弁〕 既存の事業を縮小してということではなく、上積みとして考えている。

〔質問〕 これだけの資金を投入して、将来、安定的に運営できるという確信はあるのか。

〔答弁〕 繰出金は、不良債務を解消するためである。ま

常任委員会

同予算中、部落解放同盟活動費補助金、全日本同和会支部活動費補助金

〔質問〕 研修会等の事業費にはなく、団体運営に対するこの補助金は必要か。

〔答弁〕 実際に差別を受ける立場の方が、差別に遭遇した時に対応できる力をつけるためには必要と考える。ただ、将来的には事業費への補助など、有効な補助金にするための検討は必要。

同予算中、川副公民館建設事業

〔質問〕 予算計上の経緯は。

〔答弁〕 合併前から川副公民館建設については議論されてきたが、二十三年度の補助金が利用できることになり、本年度での解体・設計等が不可欠なことから、当初予算に計上した。

〔質問〕 現在、公民館の具体的な概要が示されていないがどう考えているのか。

〔答弁〕 建物の位置や館内のレイアウトはまだ決定し

た、この経営健全化計画とは別に、現在、交通ビジョンの策定に着手している。新たなサービス向上策、売り上げ増の策も考えていく。

〔質問〕 繰出金ではなく、長期の借り入れでカバーすることはできないのか。

〔答弁〕 交通局には返済能力がないので、借りた資金を返すためには、また借りなければならない。そうす

ていない。ただ、大会議室については、ステージを含めて木造で建設できる最大限の面積である二五〇㎡としたい。館内レイアウト等は建設検討委員会で議論しながら深めていきたい。

〔要望〕 地域住民が公民館を利用できない解体から新築までの期間を、少しでも短縮するような配慮を望む

〔審査結果〕 すべての議案について、原案を可決すべきものと決定。



改築が決まった川副公民館

経済企業

佐賀市自動車運送事業
会計予算中、シルバー
バス助成一億三千六百
二十三万円について

〔質問〕市営バスを利用し
てもらうため、シルバーバ
スの購入を増やす必要が
あるが、今年度の考え方は

〔答弁〕各地区の老人クラ
ブの会合等に出向き営業活
動をしており、今後も営業
活動の場を広げていく。
〔意見〕地区別の対象者数

と購入者数を把握し、購入
率の低い地区を重点的に営
業活動するなどの方策を考
えていくべきである。

〔質問〕バスには交通局が
発行するものと民間バス事
業者が発行するものがある
が、民間バス事業者が発行
するバスは、市営バスにも
適用されるのか。

〔答弁〕購入したほうのパ
スしか適用されない。
〔質問〕乗り継ぎすること
もある。購入したほうのパ
スでどちらでも乗れるよう

にはできないか。また、で
きなければ何らかの方策は
検討できないか。

〔答弁〕交通局だけでは判
断できないので、関係部署
と協議をする。

同予算中、バス停上屋
整備四百二十万円につ
いて

〔質問〕設置については各
地域から要望が出ていると
思うが、それに対してどの
ように整理し、計画を立て
て進めていく予定なのか。

〔答弁〕設置基準として①
歩道が整備されており歩行
者や車両の支障にならない
など道路占用許可の条件に
合致している②バスセン
ターへ向かうバス停を優先
③利用者が多いという基準
で選定している。当然要望
等も考慮に入れている。

〔質問〕バス停の環境を整
えていけば、利用客がふえ
ていくと思う。ある程度予
算をつけ、早急に対応する
必要があると思うがどうか。

〔答弁〕下水道事業では、定
期的な市報による啓発、供
用開始時等の住民説明会で
の啓発、職員による出前講
座など行っている。また、
未接続世帯に対して下水道
課職員による一斉接続指導
も行っている。平成二十一
年度からは接続指導員とし
て二名を雇用し、平成二十
二年度は接続指導員を五名
に強化し、農業集落排水事

〔答弁〕限られた財源の中
で順次整備をしていきたい。

〔意見〕佐賀市自動車運送
事業経営健全化計画に沿っ
て、バス停六百八十九所の
状況を把握し、今後の利用
者拡大のために、どこをど
う整備していくべきか、整
備方針を出すべきである。

〔審査結果〕すべての議案
について、原案を可決すべ
きものと決定。

建設環境

下水道使用料の滞納処
分に関する異議申立て
について

〔説明〕マンションの管理
業者であり、下水道使用料
の請求先名義人であった異
議申立人に対して、下水道
使用料の滞納分について銀
行預金の差押え処分と配当
処分を実施したところ、異
議申立てがなされた。この

ため地方自治法第二三一条
の三第七項の規定により、
議会へ諮問の上、決定を行
うものである。

〔質問〕水道・下水道使用届
を出してもらえば問題はな
かったと思うが、なぜその
ようにしなかったのか。

〔答弁〕お客さまの手続の
利便性を図るため、電話連
絡で受付を行っている。し
かし、このような問題が出
てくることもあるので、電

常任委員会

佐賀市下水道条例及び
佐賀市農業集落排水処
理施設条例の一部を改
正する条例について

〔質問〕接続率向上に向け
てどのような努力を行った
のか。

必要である。

〔審査結果〕議案について
はすべて原案を可決すべき
ものと、諮問については棄
却すべきものと決定。



バス停上屋



議案審議結果一覧

議案番号	議案名	議案内容	審議結果		
当初予算	3	平成22年度佐賀市一般会計予算	総額 824億8,000万円	賛成多数で可決	
	4	平成22年度佐賀市国民健康保険特別会計予算	総額 260億7,300万円		
	5	平成22年度佐賀市国民健康保険診療所特別会計予算	総額 8,700万円	全会一致で可決	
	6	平成22年度佐賀市老人保健医療特別会計予算	総額 1,000万円		
	7	平成22年度佐賀市公共下水道特別会計予算	総額 100億4,800万円	賛成多数で可決	
	8	平成22年度佐賀市特定環境保全公共下水道特別会計予算	総額 9億1,600万円		
	9	平成22年度佐賀市農業集落排水特別会計予算	総額 4億6,300万円	賛成多数で可決	
	10	平成22年度佐賀市後期高齢者医療特別会計予算	総額 26億2,300万円		
	11	平成22年度佐賀市市営浄化槽特別会計予算	総額 2億8,900万円	全会一致で可決	
	12	平成22年度佐賀市自動車運送事業会計予算	事業費 8億4,300万円		
	13	平成22年度佐賀市水道事業会計予算	事業費 62億1,600万円		
	14	平成22年度佐賀市工業用水道事業会計予算	事業費 700万円		
	15	平成22年度佐賀市立富士大和温泉病院事業会計予算	事業費 16億3,800万円		
	補正予算	※16	平成21年度佐賀市一般会計補正予算(第7号)	補正額 40億9,400万円	賛成多数で可決
		※17	平成21年度佐賀市国民健康保険特別会計補正予算(第5号)	補正額 △9,400万円	
※18		平成21年度佐賀市国民健康保険診療所特別会計補正予算(第3号)	補正額 △200万円	全会一致で可決	
※19		平成21年度佐賀市老人保健医療特別会計補正予算(第2号)	補正額 △700万円		
※20		平成21年度佐賀市公共下水道特別会計補正予算(第6号)	補正額 7億8,900万円		
※21		平成21年度佐賀市特定環境保全公共下水道特別会計補正予算(第5号)	補正額 5,200万円		
※22		平成21年度佐賀市農業集落排水特別会計補正予算(第3号)	補正額 △600万円		
※23		平成21年度佐賀市後期高齢者医療特別会計補正予算(第4号)	補正額 △9,200万円		
※24		平成21年度佐賀市自動車運送事業会計補正予算(第2号)			
※25		平成21年度佐賀市水道事業会計補正予算(第3号)			
※26	平成21年度佐賀市立富士大和温泉病院事業会計補正予算(第2号)				
条例	27	退職手当の支給制限等に伴う関係条例の整備に関する条例		全会一致で可決	
	28	佐賀市事務分掌条例の一部を改正する条例			
	※29	佐賀市職員の勤務時間、休暇等に関する条例及び職員の給与に関する条例の一部を改正する条例			
	30	佐賀市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例等の一部を改正する条例			
	31	佐賀市有線テレビ施設の設置、管理及び使用料等に関する条例を廃止する条例			
	32	佐賀市中小企業振興資金融資条例の一部を改正する条例		賛成多数で可決	
	33	佐賀市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例			
	34	佐賀市立都市公園条例の一部を改正する条例		全会一致で可決	
	35	佐賀市下水道条例及び佐賀市農業集落排水処理施設条例の一部を改正する条例			
	36	佐賀市都市計画下水道事業受益者負担に関する条例の一部を改正する条例		賛成多数で可決	
37	佐賀市児童館条例の一部を改正する条例				
38	佐賀市小作料協議会条例を廃止する条例		全会一致で可決		
一般	39	佐賀市と小城市との公共下水道事業に関する事務の委託の変更について		全会一致で可決	
	40	佐賀市自動車運送事業経営健全化計画の策定について			
	41	佐賀市街なか交流広場の指定管理者の指定について	特定非営利活動法人 まちづくり機構ユマニテさが		
	42	市道路線の廃止について	中島・船津線ほか88路線		
	43	市道路線の認定について	城内船津線ほか104路線		
	44	佐賀市北部地域情報通信基盤整備事業第2期工事請負契約の一部変更について	金額 2億7,300万円→3億160万円		
人事	45	佐賀市副市長の選任について	神谷俊一(神奈川県川崎市麻生区)	全会一致で同意	
	46	佐賀市公平委員会委員の選任について	鍋田博(兵庫南三丁目)		
※1号諮問	下水道使用料の滞納処分に関する異議申立てについて〔答申第1号(第1号諮問は棄却すべきである。)]		答申第1号通り決定		

「※議案」は3月5日に議決、「その他の議案」は3月25日に議決。